

幅4メートルの溝
飛び越えられるか
どうかの予想ごっ
こ

「君は、この幅4メートルの溝を飛び越えられるはず
はないのさ」

ふんつと首をふんぞり返し、ユキヒトはモトハルに言った。

その顔は自信たっぷりだった。

モトハルが元世界第3位の走り幅跳びの実力を持っているのを知って、の話だ。

・・・・・・・・今は衰えているだろう。

しかしモトハルは自信満々。

ちなみに溝の下にはトランポリンが置かれているだけで、いつでも上り下り出来るのではあるが。

モトハルは、少し調子に乗っていた。

それは世では傲慢などとも言われるだろうが・・・。

そして実際。

モトハルは4メートルを飛び越し向かいの崖へ行くことは出来なかった。

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます。
した。